

### ●工事状況

着々と進めてきた仕上工事も完了し、品質を高めるべく検査を実施していく段階へ移ってきました。建物内の各所で様々な建具や家具類の動作の確認や設備機器類の試運転調整が行われ、竣工に向けて最終チェックを進めております。

外装工事も内装工事を追うように終盤を迎え、建物を覆っていた青いネットも取り外され美しい白色の外壁が露わとなりました。

季節も移り変わり秋となり寒暖差のある時期となりましたが体調調整最後まで気を引き締めて工事を進めてまいります。

### ●壁の向こうは・・・？

近年様々な建物でウッドデッキが採用されています。テラス部分や外構などに用いられることが多いですが、新病院棟の外周部や光庭にもウッドデッキが採用されており、建物の内外を視覚的・意匠的につなげ、豊かな空間を創出しています。

さて、ウッドデッキということで、材料は木材かと想像されるかと思いますが、新病院棟で採用している建材は純粋な木材ではなく、木材と樹脂を混合した合成木材と呼ばれる建材を用いています。建材の内、90%以上の成分が廃木材・廃プラスチックで構成された環境配慮型の建材であり、SDGsに貢献しています。

### 定点写真



### 木のめくもりを感じるウッドデッキ！



### ●工程

	令和5年 9月	工事進捗率	98.7%
外構工事	付属棟工事/ 舗装工事	10月	付属棟工事/ 舗装工事
仕上工事	自主検査・クリーニング	検査・建屋引き渡し	
設備工事	自主検査・試運転調整	検査・建屋引き渡し	

### ●コラム《現代に引き継がれる遠州織物》

皆さま、遠州織物をご存知でしょうか。遠州地域で作られる織物をこのように呼びますが、製作工程はすべて分業化されており、他では真似できない生地が作られています。

歴史は江戸時代に遡り、綿花を栽培する農家から始まり、明治時代になると紡績工場により今の遠州織物に近づくような技術が発展していき、現代の唯一無二の生地となりました。

新病院棟内にも遠州織物を取り入れています。病院関係者様とJV職員が一つ一つ丁寧に作ったアートを組み合わせる大きなアート作品を作っています。遠州織物の鮮やかな色合いが、患者様が安心感を与える、そんなシンボルになることを願います。



ひとつひとつお手製です！完成をお楽しみに！